

第三者評価を取入れた町独自システムの構築

1. 事業の実施報告

(1) 実践研究のねらい

①本町ならではの学校評価システムの構築について

- ・学校評価推進委員会の開催と学校評価委員による学校経営説明会の開催（研究者を招聘しての研修会の開催・地域運営協議会への移行への提言）
- ・教育課程と学校財務との連動に向けた学校支援室との連携及び役場部局との協議の場の設置
- ・五ヶ瀬教育ビジョン全体研究会の開催及び研究機関（大学発教育支援コンソーシアム及び佐賀大学）との連携（第三者評価的視点を加味することを目的に開催）

②学校評価システムについての研修の充実及び効果検証

- ・地域に開いた学校評価に関する研修の機会の充実（研究者を招聘しての研修会の開催・学校評価推進協議会への学校評価委員等の参加）
- ・学校評価推進委員会への研究者からの助言
- ・研究機関と連携したアンケート調査の実施及び第三者評価的視点を加味した評価書の作成

(2) 実践研究の実施状況

①本町ならではの学校評価システムの構築について

上記に示した研修会や学校評価推進委員会・学校評価委員会等での協議、そして第三者評価の視点を加味するための研究者等との連携の中で、次の研究内容について研究を深化することができた。

- 学校評価推進委員会と学校評価委員会を関連させた本町ならではの学校評価システムを整理した。昨年度までの単年度サイクルを見直し、学校経営計画と連動させ、3年間スパンでの評価サイクルに改めた。
- 教育課程と学校財務を連動させた学校評価サイクルも視野に入れた。
- 第三者評価的視点を加味するために次のような機会等を設け、五ヶ瀬教育ビジョンで共通に取り組んでいる教育活動及び学校経営計画に基づき、各学校それぞれの重点的取組について評価を行った。
  - ・ 11月に五ヶ瀬教育ビジョン全体研究会を開催し、その中で五ヶ瀬教育ビジョンに基づくG授業や協調学習の取組について検証する機会とした。
  - ・ CoREF（大学発教育支援コンソーシアム推進機構）と研究連携を行っている9つの市町教育委員会と連携し、互いに授業に関する評価を行った。
  - ・ 佐賀大学が中心となった「地域と学校の関係に関するアンケート」を実施し、五ヶ瀬町教育ビジョンにおける町づくりに関する取組を検証する材料にした。
  - ・ 本町が開発した全国学力・学習状況調査分析システムを活用し、児童生徒の学力面の検証を行なった。また、その結果学力と学習状況との関連性が高い生活習慣や学習習慣について、保護者や地域社会にフィードバックする機会を設けた。

②学校評価システムについての研修の充実及び効果検証

名城大学大学院木岡一明教授をスーパーバイザーとして依頼し、本町における学校評価の在り

方について以下の機会を設け、研修及び効果の検証についての示唆をいただいた。

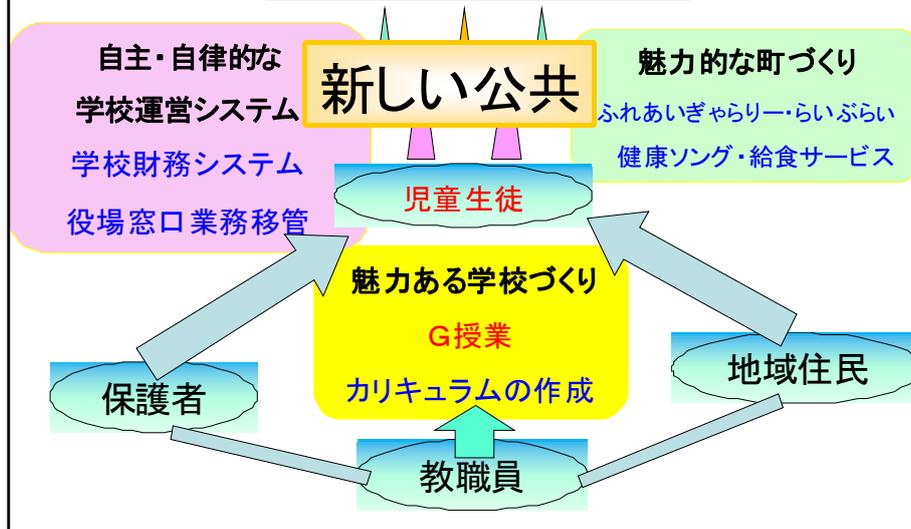
- ・ 学校評価に係る第1回研修会の開催：木岡教授を講師に招き、学校関係者だけでなく、学校評価委員、保護者や地域住民に学校評価の意義を「学校運営協議会」の視点からの講話を実施した。
- ・ 第1回の研修会后、学校評価推進委員会に参加いただき、本町における学校評価の課題等について、先進的な取組を行っている事例紹介等を通して助言いただいた。
- ・ 一連の研修会を受け、学校評価推進委員会を中心に新たな学校評価システムの構築に向けて、原案作成を行った。
- ・ 本町学校評価推進の推進役を、教員研修センター主催の養成講座に参加させ、学校経営の視点から見た学校評価の在り方について研修する機会を設けたり、日本教育行政学会における公開シンポジウム「学校評価システムにおける教育委員会の役割を検証する」等の中で、教育委員会と学校評価の関係性について整理する機会を設けたりした。
- ・ こうした研修で得た成果を踏まえ作成した、新しい学校評価システムについて助言を受けるために、再度木岡教授を招いての研修会を開催した。その中で、3年をスパンとする学校評価サイクルや教育課程や学校予算等と関連させた学校評価の在り方について原案を修正加筆した。
- ・ 新たな学校評価システムの趣旨を生かしながら、本年度の学校評価を実施した。学校評価委員は、各学校を定期的に訪問しながら、年度当初のヒアリングで理解した町全体での取組（五ヶ瀬教育ビジョンに関する事）と各学校における重点実践事項について評価資料を収集した。また、年度末に学校の自己評価書について、収集した評価資料や第三者評価的視点で収集した資料をもとに、学校評価をまとめた。そして、その結果を各学校にフィードバックした。

## 2. 実践研究の成果

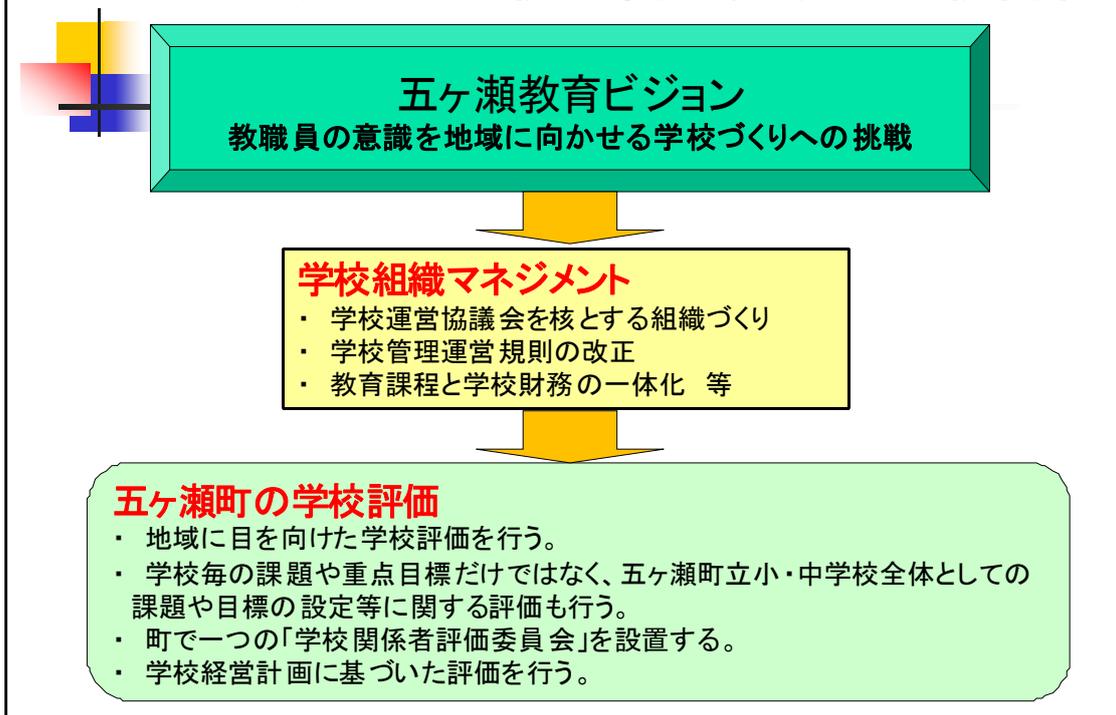
○新たな学校評価に関する方向性やサイクルの構築ができた。（下記図参照）

五ヶ瀬で生まれ、育ち、生き、五ヶ瀬を創造する**人づくり**

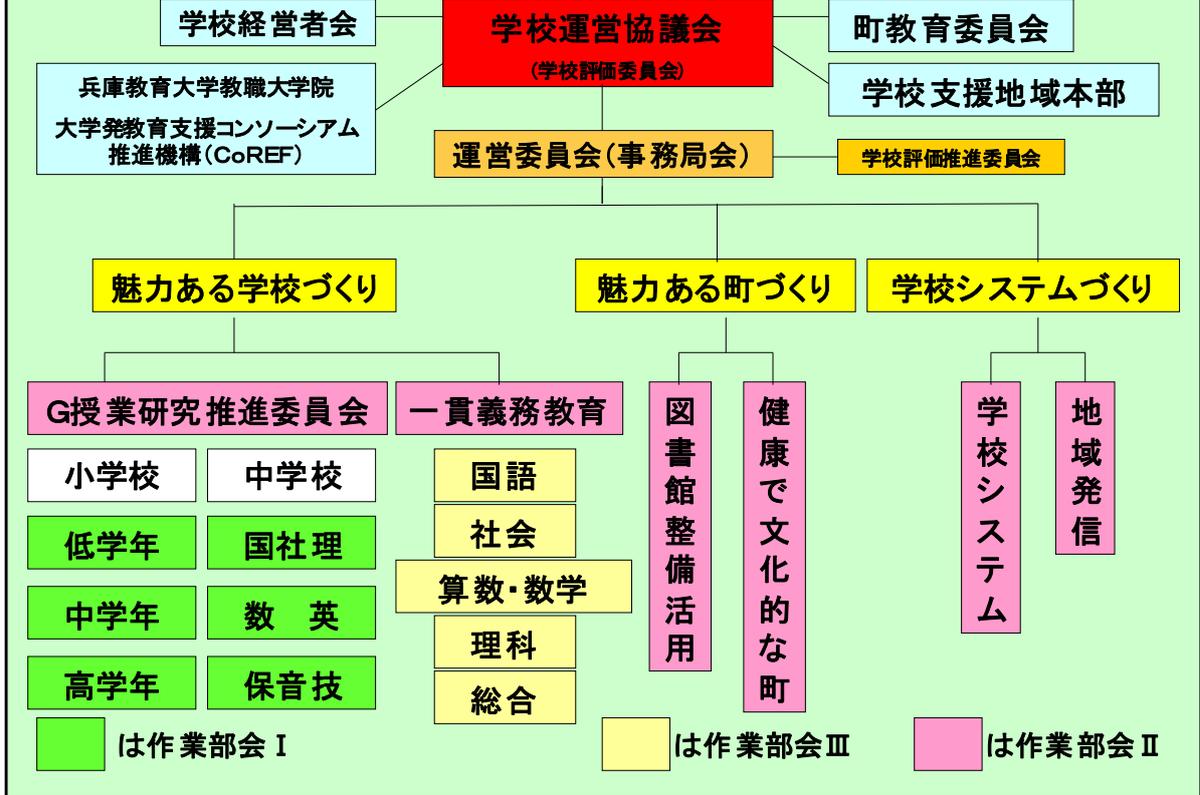
## 五ヶ瀬教育ビジョン



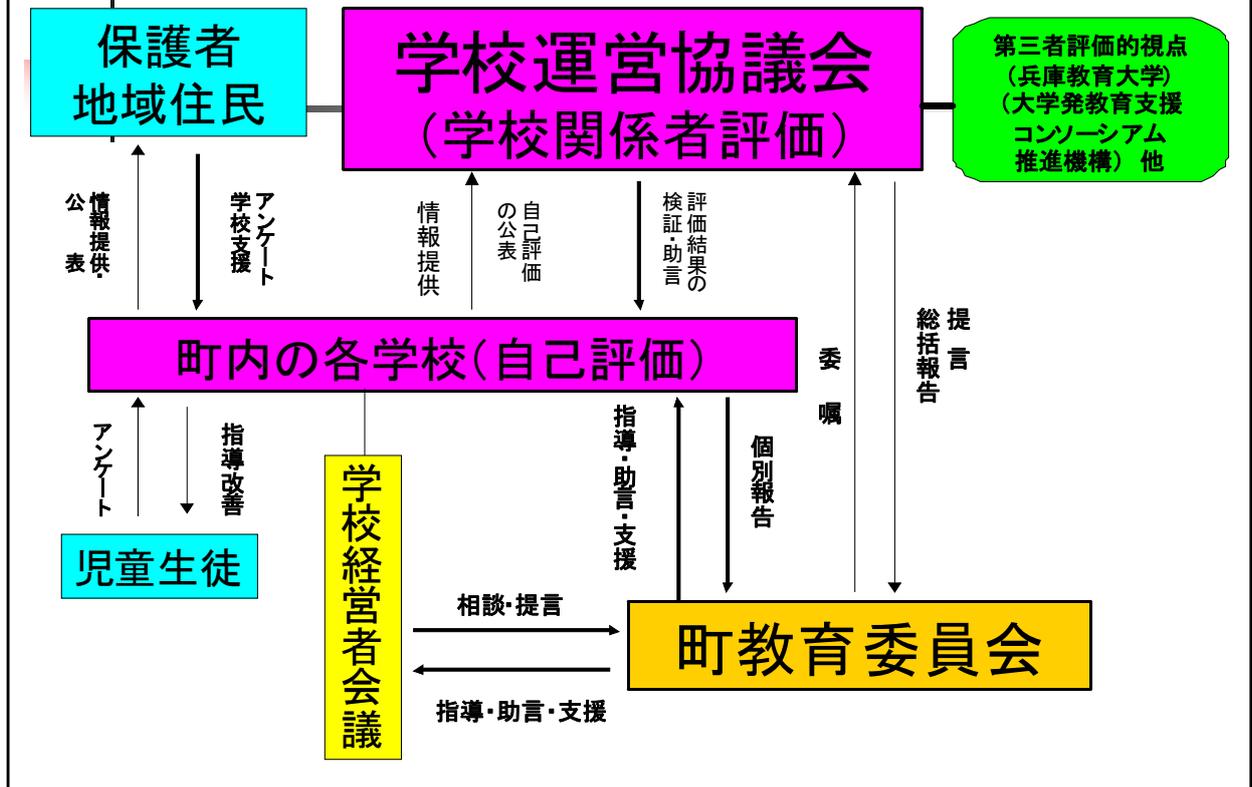
## 五ヶ瀬町立学校運営に資する学校評価

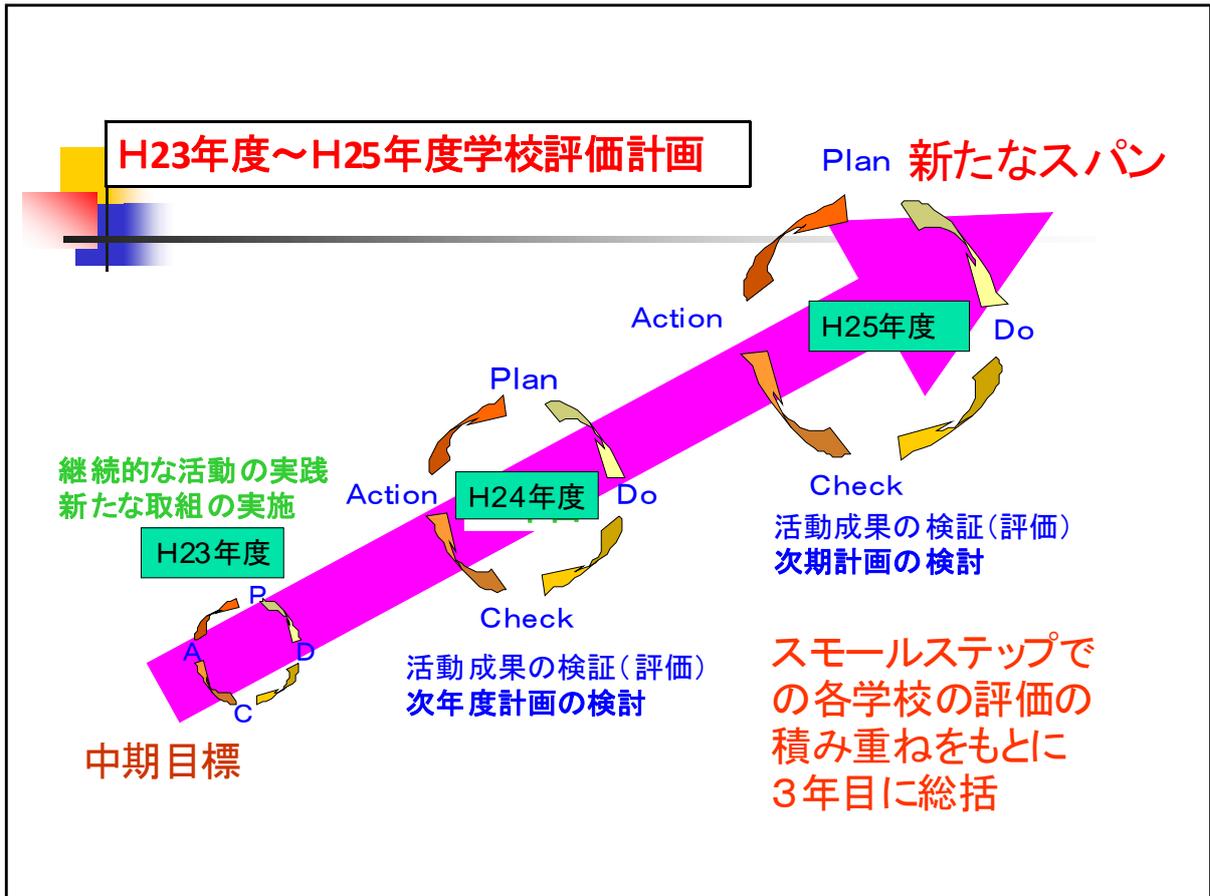


## 【学校評価を核にした五ヶ瀬教育ビジョンの研究組織】

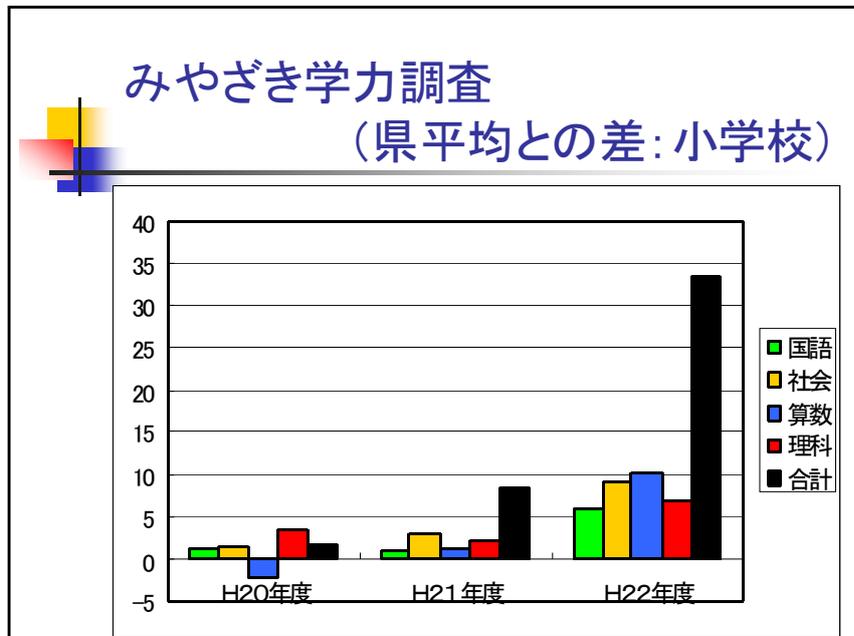


## 学校運営に係る組織の関係性

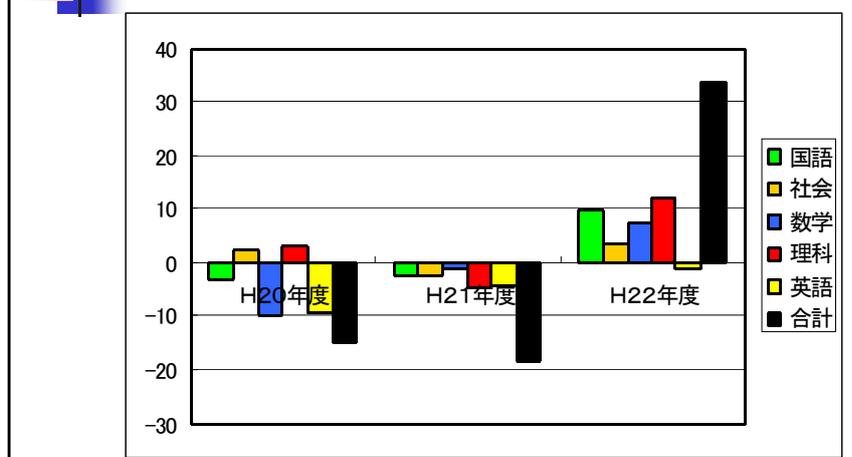




- 学校評価に関する地域住民等へのコンセンサスが浸透してきつつある。
- 学校評価の充実により、授業改善が進み、児童生徒の学力向上につながってくるなど、五ヶ瀬教育ビジョンの充実に資することができた。



## みやざき学力調査 (県平均との差: 中学校)



### 3. 今後の取組予定

- 地域住民等への説明を含めて、新たに構築した学校評価システムについて、地域社会と学校とのコミュニケーションツールとしての意義を周知する必要がある。また、その意義が、本町教育ビジョンの趣旨でもある「地域コミュニティの核としての学校」の実現に資するように、機能させていく必要がある。
- 評価項目について、地域の方にもより具体的にイメージできるものに改めていく必要がある。

○平成22年度委託事業等報告書「五ヶ瀬教育ビジョン」

報告内容

- 1 地方分権における五ヶ瀬教育ビジョンの意義
- 2 本報告書の作成の意図
- 3 学校評価・情報提供の充実・改善等に向けた取組に関する事業報告
  - (1) 報告書
  - (2) 学校の自己評価書関係資料
  - (3) 第三者評価的視点を含めた評価資料
- 4 学校支援地域本部事業報告
  - (1) 報告書
  - (2) 学校支援室及び地域コーディネーター作成資料
  - (3) 地域ボランティアデータベース資料
- 5 学力向上実践研究推進事業報告
  - (1) 報告書
  - (2) G授業に係る資料
  - (3) 協調学習に係る資料
- 6 関連資料
  - (1) 新しい学びプロジェクト年次報告書
  - (2) 小学校Gプラン集（抜粋）
  - (3) 中学校Gプラン集（抜粋）
  - (4) 協調学習実践集（抜粋）
  - (5) その他関連資料



(参考) 五ヶ瀬教育ビジョン

<http://vision-g.net/index.html>